

令和5年度 大津町子ども・子育て会議 議事録

- 開催日時 令和5年12月21日(木)10:00～
- 会場 大津町役場1階「多目的室」
- 出席委員 工藤委員(会長) 関委員(副会長) 江口委員 大村委員 坂本委員  
高山委員 堀委員 益田委員 大野委員 元村委員
- 欠席委員 備海委員 村上委員 太田委員 佐藤委員
- 傍聴者 なし
- 事務局 坂本健康福祉部長 伊東子育て支援課長  
下田子育て支援課課長補佐兼子育て支援係長  
蔵森子育て支援課主幹兼入園支援係長  
桐原入園支援係主事 宮内健康保険課母子保健係長
- 次第
  1. 開会
  2. 会長及び副会長の選任
  3. 議題
    - (1)子ども・子育て支援事業の状況について 【資料1】
    - (2)こども計画の策定について 【資料2】
    - (3)町立大津幼稚園民営化の途中経過報告について 【資料3】
    - (4)学童保育施設の指定管理者の決定について【資料4】
    - (5)その他
  4. 閉会

## ■議題

### (1) 子ども・子育て支援事業の状況について

#### 事務局より説明 【資料1】

〔会長〕ただ今説明がありました子ども・子育て支援事業について、ご質問などありましたらお願いします。

〔委員〕：5 頁、一時預かり事業（幼稚園）について、平成31年度までは多くの時間を予定（計画）していて、令和2年度から実績により計画値を減らしていたかと思いますが、コロナ禍も開けてきてからなのか、実績値が増加し計画と実績が離れています。これをフォローするときの人的リソースは確保できているのかお伺いしたいです。

〔事務局〕：昨年度の子ども・子育て会議でも同様の意見が出ましたが、第2期の計画では公立幼稚園の人数を元に数値を出しており、前回の見直しにより令和5年度・6年度の計画値は14,530人に変更しています。また、幼稚園や認定こども園の教育部門で預かり保育を実施しており、現状では体制として確保できています。表では述べ人数を記入しているため、年間だと大きな数値となりますが、一日あたり・児童あたりの先生の配置は基準に沿う対応ができています。

〔委員〕：待機児童は今どうなっていますか。あぼりの利用者で仕事は決まったが保育園に預けられないという人がいましたので。

〔事務局〕：令和3年度から5年度の4月1日時点の待機児童は0人となっていますが、年度後半になると待機児童が出てきており、今年度12月の時点で15人となっています。主に0歳児と1歳児で、求職活動中が3人、育休延長希望による入所保留者も数名いる状況です。

〔副会長〕：4 頁、3歳児の虫歯の割合が下がりきらず高止まりしている状況ですが、対策があればお聞きしたいです。

〔事務局〕：熊本県は全国的にも虫歯が多く有病率が令和2年度に全国ワースト2位となっており、県をあげて虫歯対策を進めています。本町でも7カ月健診、1歳児セミナー、1歳半健診、3歳児健診において歯科衛生士を配置し、個別指導や歯科健診等の虫歯予防を行っています。ただ、ご指摘いただいた通り、まだ数値には表れていません。ただ、今年度は昨年度に比べて下がりそうな状況ではあります。今後も有病率低下に向けて事業等進めていきたいと思っています。

(2) こども計画の策定について

事務局より説明 【資料2】

〔会長〕：こども計画について、国のこども大綱が今月中に閣議決定となり、来年度末の完成に向けて動き出すということで、今年度は関係各所にアンケートを実施し、来年度計画の策定をするスケジュールとなるかと思えます。今の説明の中で質問や意見があれば伺いたいと思えます。

〔委員〕：幅広い年代にアンケートをとられると思えますが、保育士調査について質問します。質の高い公教育等にも携わる内容であると思えますが、未就学児までを対象とする理由があればお聞きしたいです。また、他の施設と連携している外部の協力施設で就労されている方の意見も反映されると良いと思えます。保育士だけに絞り、小学校教員等は含まない理由があれば教えてほしいです。

〔事務局〕：子どもの基礎段階である就学前の子どもの状況把握について、国からも話があるため、その年齢の子どもと一番関わっている保育士の方をまずは調査したいと考えています。ただ、ご意見のとおり子どもには様々な人が関わっているため、その人たちの意見も反映できるような方法については考えたいと思えます。

〔委員〕：保育士の方だけでなく大津町在住の子育て支援員の方等にも実施いただければと思えました。また、住民調査の対象となる15～39歳の方のうち「750件」というのは割合的に妥当なのか気になり、感覚的に少ないのではと感じました。750件でも、ある程度のニーズは取れると思えますが、先ほどの回答のとおり、幅広い方から意見を聴取していただきたいと思えます。また、スケジュールで示されている来年度の子ども・子育て会議について、6～7月とあり、その時には調査が終わっているタイミングかと思うので、この場で要望として申し上げますが、アンケート以外でも若い方たちの意見聴取の場をしっかりと準備してほしいと思えますのでよろしくお願ひします。

〔事務局〕：こども基本法でも子どもの意見を聞くということが掲げられているため、どのようなかたちが良いか議論していきたいと思えます。

〔副会長〕：5頁、小中学生児童と保護者の調査は紐づけ・付け合わせは可能ですか。保護者の状況が子どもの認識にどのような影響があるか、親子のデータを紐づけて分析できるいろいろなと分かることがあると思えます。

〔委託業者〕：紐づけは可能です。

〔副会長〕：ぜひ、紐づけた形で分析いただきたいと思います。

〔委託業者〕：先ほどいただいた、一般住民調査の750件が人口に対し少ないのではという意見についてお答えできていない箇所がありましたので追加でご説明します。未就学児童の保護者や小学生の保護者も該当される方が多いため、1つの家庭で住民調査との重複発送がないよう、事務局で対象者を整理していく予定です。保護者に該当しない若者へのアンケート・意見としては750件で基礎資料になると考えています。

〔委員〕：n数としては保護者調査に15～39歳が含まれることで、対象層からの件数が増えることはもっともだが、保護者調査と一般調査では調査項目が異なると思うので、全体バランスが損なわれず、住民調査の有意性を出せるようn数をとってもらえればと思います。

〔会長〕：事務局でも再度検討いただければと思います。また、次回の3月会議では大綱も示されていると思うので、より詳しい話や議論ができると思います。

### (3) 町立大津幼稚園民営化の途中経過報告について

#### 【事務局より説明】 資料3

〔会長〕：質問や意見があればお願いします。

〔委員〕：大津幼稚園で勤務されている先生は民営化される4月からも残られますか。

〔事務局〕：今勤務されている先生方の希望により異なりますが、まどか会に就職される方もいますし、それ以外の方もいると聞いています。

〔委員〕：これまで関わっていただいた優秀な先生に残っていただきたいと思い質問しました。

〔会長〕：今回の会議に園長先生にも参加いただいています。移行にむけては円滑に進んでいますか。

〔委員〕：三者協議会や説明会で移行に向けて円滑に進めているところで、1月から合同保育を行うということ子どもや保護者の皆様にもお伝えしています。

〔会長〕：子どもの環境が急に変わらないように円滑に進めていただきたいと思います。

(4) 学童保育施設の指定管理者の決定について

【事務局より説明】 資料4

〔委員〕：学童保育の指定管理者としてしっかりと取り組んでまいりたいと思っています。議会等でもいろんな意見があったと思いますが、毎回業者の選定にあたっては緊張感をもってプレゼンさせていただいており、日々の活動も行っております。指定管理者としてしっかりと努めていきたいと思っています。ただし、指定管理は学童保育にはなじみにくいと以前から感じております。競争原理や費用対効果について意見をいただく事もありますが、学童保育は営利ではなく、子どもたちへの思いとして取り組んでいるところであります。皆様にも引き続きご指導ご鞭撻のほどお願いしたいと思っています。

(5) その他

〔事務局〕：次の子育て会議は3月開催を予定しており、日程が決定した後通知を送付しますので、引き続きご協力をお願いいたします。

〔会長〕：ほかにご意見等ないようですので、本日の議題は全て終了します。円滑な進行にご協力いただきありがとうございました。